

10・21法大&国会デモへ!

2014年10月18日
No.237

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

沖大・富大・福大で反戦集会!

▼10・16富山大集会報告(富大・N)

10月16日、中野君の退学処分撤回!大学の戦争協力阻止!富大集会が大成功しました。富大からも10・21国際反戦デーに駆けつけます。

10月16日のこの日、富大当局は、中野君の退学処分を叩き潰すために、約30人もの職員を動員して徹底的な弾圧体制を敷いてきました。不当な退学処分への抗議に対して、職員30人の弾圧体制!—これが、安倍政権が戦争に向かう中での学生弾圧の姿であり、率先して戦争協力する大学の姿です。

しかし、10・16富大集会は、こうした弾圧を跳ね返し、大高揚して成功した集会となりました。まず、富大学生自治会の仲井君が大学の弾圧体制を徹底的に弾劾して集会を開始。斎藤全学連委員長と関西の学生が中野君への退学処分への怒りの連帯アピール、10・21集会への結集を呼びかけました。多くの学生や通行人も注目し、訴えを聞いてビラを取りに来る人も現れ、通常を数倍するビラが手渡されていきました。完全に大学の弾圧体制は崩壊です。



抗議文を叩きつける中野君



富山大門前集会

そして、退学処分の当事者である中野君も大学当局への怒りを爆発させ、政治的な退学処分を弾劾し、抗議文を大学当局に叩きつけました。

こうした中、大学当局は追い詰められ、中野君の抗議文提出に対し「受け取りません」と言う一点張りです。集会発言に感動して抗議文提出に参加してくれた男性も大学のあまりにもふざけた対応に激高。大学当局に突っかかる場面もありました。大学当局は恥の上塗りのように、「暴行だ」と言い、警察を呼ぶ始末です。どこまでも許しがたい(しかも学内からも警察が登場!)

重要なのは、こうした弾圧の中、富大生からも「中野君の退学処分は許せない」「こんな大学のあり方おかしい」というアピールが勝ち取られました。大学のどんな弾圧体制でも、学生は根底的に立ち上がる!最後は大学当局にシュプレヒコールを叩きつけ集会を終了!集会参加者の誰もが

【10/21国際反戦デー闘争】

10月21日(火) 13時半～ 法政大学包囲デモ

15時半～ 国会デモ ※JR新橋駅・SL広場集合

18時半～ 渋谷デモ ※代々木公園・ケヤキ並木集合



～イラク・シリア空爆弾劾!「大学の戦争協力」阻止!安倍打倒!～

集会の大成功を感じ取りました。

夕方10・16学習討論集会—戦争はなぜ起こる！どう止める—にも、新たな学生が駆けつけ昼集会の勝利を確認し、10・21集会へ向けた闘いについて大いに論議されました。

10・21集会まであと数日です。最後まで全国の仲間と共に闘い抜き、10・21集会に駆けつけます。

▼10・16福島大集会報告（福大・H）

10・16反戦集会in福大を開催しました。戦争と原発再稼働の安倍政権打倒、10・21国際反戦デー闘争呼びかけを目的とした集会です。後期開講以降、門前やサークル棟などで戦争反対の訴えをしてきましたが、福大当局は闘う学生が行うビラまき、演説を監視・弾圧してきていました。この日のキャンパス中央での公然登場は、そんな福大のあり方を打ち破る踏み込みでもありました。

昼休み、大学生協の前に横断幕とのぼり旗を持って登場。まずは樋口くんから基調提起。冒頭、福島県知事選に触れ、

「この選挙への私たちの回答はただ一つ、安倍政権打倒です。福島原発・切り捨てを進める安倍政権と闘うことです」と喝破。続いてイラク・シリア空爆と安倍の参戦を弾劾し、香港のように学生こそが世の中を変えようために行動しよう、10・21闘争への決起を呼びか



けました。最後に強調したのは「大学の戦争協力阻止」です。福大当局も学生弾圧という形で戦争に加担していることを弾劾し、しかし学生は大学・社会を変える力を持っている！と力強くアピールしました。駆けつけてくれた東北大学学生自治会、全学連三里塚現地行動隊の仲間もアピールとビラまきをしました。

学祭実の宣伝や、私たちの集会に相乗り？してキャンパスを盛り上げるサークル員もいて、キャンパスは学生の勢いに包まれました。私たちへの注目もビラ受け取りもいつも以上でした。学生課職員がいつものように「学外者と学外団体に関わりのある人は出ていってください」と弾圧しに来ましたが、学生の圧倒的注目と、何よりも福大生の堂々たる基調提起を前にして、最後には為す術なく、離れた所でただ見ているだけになりました。

集会後は、集会を見ていた学生と、日中関係、中東情勢をどう見るかなどなど討論になりました。「国際関係や政治などに興味あるが、話せる相手がいない。あなたたちと話せてうれしい」と。10・21参加にも積極的でした。

集会は大成功でした。福大で私たちが内容だけでなく、実践的にも主流派になった日でした。10・21へまだまだ前進します！

【当面する行動方針】

○11・2全国労働者総決起集会

- ◆世界の労働者と団結し、戦争と民営化の道を許すな！ ◆今こそ闘う労働組合を全国の職場に！
- ◆国鉄1047名解雇撤回・JR外注化阻止！ ◆集団的自衛権行使—改憲と戦争の安倍政権打倒！
- ◆福島を怒りを先頭に全原発廃炉へ！

11月2日(日) 正午～ 東京・日比谷野外音楽堂にて

【呼びかけ】全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部／全国金属機械労働組合港合同／国鉄千葉動力車労働組合

○武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第7回弁論

11月5日(水) 13時半～ 東京地裁705号法廷にて

○武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第3回公判

11月7日(金) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。



10・21法大&国会デモへ!

2014年10月18日
No.237

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

富山大・福島大で反戦集会!

▼10・16富山大集会報告(富大・N)

10月16日、中野君の退学処分撤回!大学の戦争協力阻止!富大集会が大成功しました。富大からも10・21国際反戦デーに駆けつけます。

10月16日のこの日、富大当局は、中野君の退学処分を叩き潰すために、約30人もの職員を動員して徹底的な弾圧体制を敷いてきました。不当な退学処分への抗議に対して、職員30人の弾圧体制!—これが、安倍政権が戦争に向かう中での学生弾圧の姿であり、率先して戦争協力する大学の姿です。

しかし、10・16富大集会は、こうした弾圧を跳ね返し、大高揚して成功した集会となりました。まず、富大学生自治会の仲井君が大学の弾圧体制を徹底的に弾劾して集会を開始。斎藤全学連委員長と関西の学生が中野君への退学処分への怒りの連帯アピール、10・21集会への結集を呼びかけました。多くの学生や通行人も注目し、訴えを聞いてビラを取りに来る人も現れ、通常を数倍するビラが手渡されていきました。完全に大学の弾圧体制は崩壊です。



抗議文を叩きつける中野君



富山大門前集会

そして、退学処分の当事者である中野君も大学当局への怒りを爆発させ、政治的な退学処分を弾劾し、抗議文を大学当局に叩きつけました。

こうした中、大学当局は追い詰められ、中野君の抗議文提出に対し「受け取りません」と言う一点張りです。集会発言に感動して抗議文提出に参加してくれた男性も大学のあまりにもふざけた対応に激高。大学当局に突っかかる場面もありました。大学当局は恥の上塗りのように、「暴行だ」と言い、警察を呼ぶ始末です。どこまでも許しがたい(しかも学内からも警察が登場!)

重要なのは、こうした弾圧の中、富大生からも「中野君の退学処分は許せない」「こんな大学のあり方おかしい」というアピールが勝ち取られました。大学のどんな弾圧体制でも、学生は根底的に立ち上がる!最後は大学当局にシュプレヒコールを叩きつけ集会を終了!集会参加者の誰もが

【10/21国際反戦デー闘争】

10月21日(火) 13時半～ 法政大学包囲デモ

15時半～ 国会デモ ※JR新橋駅・S.L広場集合

18時半～ 渋谷デモ ※代々木公園・ケヤキ並木集合



～イラク・シリア空爆弾劾!「大学の戦争協力」阻止!安倍打倒!～

集会の大成功を感じ取りました。

夕方10・16学習討論集会—戦争はなぜ起こる！どう止める—にも、新たな学生が駆けつけ昼集会の勝利を確認し、10・21集会へ向けた闘いについて大いに論議されました。

10・21集会まであと数日です。最後まで全国の仲間と共に闘い抜き、10・21集会に駆けつけます。

▼10・16福島大集会報告（福大・H）

10・16反戦集会in福大を開催しました。戦争と原発再稼働の安倍政権打倒、10・21国際反戦デー闘争呼びかけを目的とした集会です。後期開講以降、門前やサークル棟などで戦争反対の訴えをしてきましたが、福大当局は闘う学生が行うビラまき、演説を監視・弾圧してきていました。この日のキャンパス中央での公然登場は、そんな福大のあり方を打ち破る踏み込みでもありました。

昼休み、大学生協の前に横断幕とのぼり旗を持って登場。まずは樋口くんから基調提起。冒頭、福島県知事選に触れ、

「この選挙への私たちの回答はただ一つ、安倍政権打倒です。福島原発・切り捨てを進める安倍政権と闘うことです」と喝破。続いてイラク・シリア空爆と安倍の参戦を弾劾し、香港のように学生こそが世の中を変えようために行動しよう、10・21闘争への決起を呼びか



けました。最後に強調したのは「大学の戦争協力阻止」です。福大当局も学生弾圧という形で戦争に加担していることを弾劾し、しかし学生は大学・社会を変える力を持っている！と力強くアピールしました。駆けつけてくれた東北大学学生自治会、全学連三里塚現地行動隊の仲間もアピールとビラまきをしました。

学祭実の宣伝や、私たちの集会に相乗り？してキャンパスを盛り上げるサークル員もいて、キャンパスは学生の勢いに包まれました。私たちへの注目もビラ受け取りもいつも以上でした。学生課職員がいつものように「学外者と学外団体に関わりのある人は出ていってください」と弾圧しに来ましたが、学生の圧倒的注目と、何よりも福大生の堂々たる基調提起を前にして、最後には為す術なく、離れた所でただ見ているだけになりました。

集会後は、集会を見ていた学生と、日中関係、中東情勢をどう見るかなどなど討論になりました。「国際関係や政治などに興味あるが、話せる相手がいない。あなたたちと話せてうれしい」と。10・21参加にも積極的でした。

集会は大成功でした。福大で私たちが内容だけでなく、実践的にも主流派になった日でした。10・21へまだまだ前進します！

【当面する行動方針】

○11・2全国労働者総決起集会

- ◆世界の労働者と団結し、戦争と民営化の道を許すな！ ◆今こそ闘う労働組合を全国の職場に！
- ◆国鉄1047名解雇撤回・JR外注化阻止！ ◆集団的自衛権行使—改憲と戦争の安倍政権打倒！
- ◆福島の怒りを先頭に全原発廃炉へ！

11月2日(日) 正午～ 東京・日比谷野外音楽堂にて

【呼びかけ】全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部／全国金属機械労働組合港合同／国鉄千葉動力車労働組合

○武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第7回弁論

11月5日(水) 13時半～ 東京地裁705号法廷にて

○武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第3回公判

11月7日(金) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

